



平成 18年2月10日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ イ ツ ー 代表者の役職名 代表取締役社長 大橋 康宏 (JASDAQ・コード 7610) 問い合わせ先 執行役員経営企画部長 片山 靖浩 電 話 番 号 03-5408-5100(代表)

平成18年2月期 1月度の概況についてのお知らせ

平成 18 年 2 月期 1 月度の概況について別紙のとおり集計ができましたのでお知らせいたします。 なお、当社は投資家をはじめ利害関係者の方々に対し、企業情報を迅速かつ正確に理解していただ くため、下記のとおり月次売上高情報およびその他の開示情報を当社インターネットホームページ上 で開示しております。

記

- 1.開示情報 毎月の概況(月次売上高等)業務提携に関するお知らせなど公表したすべての開示情報
- 2. 使 用 媒 体 当社インターネットホームページ (http://www.tay2.co.jp)

以 上

株式会社テイツー 2006年2月期 1月度概況

1月度営業概況

1 月度は、中古ゲーム、中古ビデオ・DVDの売上が好調に推移したほか、アイ・カフェ既存店の 売上高も順調に推移し、テイツー単体売上高は前年同月比5.5%増の3,932百万円となりました。

古本市場事業の既存店売上高につきましては、ゲームソフトの「ダージュオブケルベロス - ファイナルファンタジー 」や「もっと脳を鍛える大人のDSトレーニング」が売上を伸ばしたほか、中古ゲーム、中古ビデオ・DVDも好調に推移いたしました。しかし、大型タイトルの発売が少なかったことから新品CDが前年を下回ったほか、中古CDも不振であり、古本市場事業の既存店売上高は対前年同月比 0.3%減となりました。

アイ・カフェ事業につきましては、21 日(土)、22 日(日)と関東地方は大雪に見舞われましたが、一部店舗において会員に年賀状を用いた優待券を発送するなど販促活動の強化を図るとともに、新年を意識したフリードリンク、フリーフードを導入する等顧客サービスの向上に努めた結果、アイ・カフェ事業の既存店売上高は対前年同月比5.4%増となりました。

E C事業につきましては、 を通じて古本、新品・中古のゲーム・C D・D V D などを販売している E C売上は、毎月の会員数の増加などから前年同月比 8.3%増となったほか、リサイクルトナーカートリッジの販売も同 9.3%増となりましたが、その他売上に含まれる古本などの卸売業務を今期より大幅に縮小しているため、 E C事業の売上高は対前年同月比 7.5%減となりました。

1.単体売上高速報 (百万円)

| | | | | | | | | , | | |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|
| | 3月 | 4月 | 5月 | 1 Q | 6月 | 7月 | 8月 | 2 Q | 上半期 | |
| 売上高 | 2,512 | 2,338 | 2,165 | 7,016 | 2,033 | 2,681 | 2,936 | 7,651 | 14,667 | |
| 対前年同月増減率 | 0.7% | 11.1% | -0.1% | 3.7% | 14.8% | 26.7% | 21.5% | 21.4% | 12.2% | |
| | 9月 | 10月 | 11月 | 3 Q | 12月 | 1月 | 2月 | 4 Q | 下半期 | 年度累計 |
| 売上高 | 2,509 | 2,376 | 2,546 | 7,432 | 4,768 | 3,932 | | | | |
| 対前年同月増減率 | 16.9% | 17.2% | -5.0% | 8.4% | -3.8% | 5.5% | | | | |

2. 事業セグメント別既存店売上高速報(対前年同月増減率)

| | 3月 | 4月 | 5月 | 1 Q | 6月 | 7月 | 8月 | 2 Q | 上半期 | |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|------|
| 古本市場事業 | -5.5% | 7.8% | -4.3% | -1.0% | 11.8% | 17.4% | 12.2% | 13.8% | 6.2% | |
| アイ・カフェ事業 | 28.1% | 65.3% | 25.1% | 37.7% | 15.8% | 11.0% | 34.5% | 21.4% | 27.8% | |
| EC事業 | -7.1% | 10.0% | 24.5% | 7.4% | 63.5% | -7.1% | -3.2% | 12.3% | 9.8% | |
| (EC売上) | 66.1% | 64.0% | 48.8% | 59.3% | 62.5% | 48.6% | 36.5% | 49.0% | 53.8% | |
| (トナー売上) | 184.3% | 122.0% | 199.8% | 165.2% | 162.7% | 93.9% | 62.2% | 100.7% | 126.7% | |
| (その他売上) | -86.9% | -71.3% | -60.3% | -76.5% | 15.9% | -86.4% | -86.4% | -73.0% | -75.0% | |
| | 9月 | 10月 | 11月 | 3 Q | 12月 | 1月 | 2月 | 4 Q | 下半期 | 年度累計 |
| 古本市場事業 | 7.9% | 8.5% | -11.6% | 0.5% | -8.2% | -0.3% | | | | |
| アイ・カフェ事業 | 32.2% | 22.3% | 13.1% | 22.5% | 12.0% | 5.4% | | | | |
| EC事業 | 5.0% | 0.5% | 3.2% | 2.9% | -10.6% | -7.5% | | | | |
| (EC売上) | 79.2% | 41.2% | 50.6% | 56.9% | 29.0% | 8.3% | | | | |
| (トナー売上) | 9.6% | 29.4% | 25.5% | 21.8% | 14.2% | 9.3% | | | | |
| (その他売上) | -81.1% | -77.2% | -74.6% | -78.0% | -63.2% | -62.4% | | | | |

- (注)・今期より、事業セグメント別に既存店売上高速報(対前年同月増減率)を発表しております。ここには連結 対象子会社の売上高も含まれているため、1.の単体売上高の対前年同月増減率とは連動いたしません。
 - ・アイ・カフェ事業は、㈱テイツーおよび連結対象子会社の㈱アイ・カフェ運営の直営店の合計値であります。
 - ・EC事業は、連結対象子会社の㈱ユーブックの売上高の対前年同月増減率を記載しております。
 - ・既存店は、開店後13ヶ月目からを既存店舗と定義しております。

3. 出退店の状況

| | 05/12 末店舗数 | 出店数 | 退店数 | 06/1 末店舗数 |
|----------------|------------|-----|-----|-----------|
| 古本市場事業 | 1 1 3 | 0 | 0 | 1 1 3 |
| (古本市場直営店) | 7 8 | 0 | 0 | 7 8 |
| (古本市場業務提携·FC店) | 3 0 | 0 | 0 | 3 0 |
| (ブック・スクウェア) | 5 | 0 | 0 | 5 |
| アイ・カフェ事業 | 2 4 | 0 | 0 | 2 4 |
| (直営店) | 1 2 | 0 | 0 | 1 2 |
| (FC店) | 1 2 | 0 | 0 | 1 2 |
| 合計 | 1 3 7 | 0 | 0 | 1 3 7 |

(注)今期より、店舗の分類を、古本市場事業、アイ・カフェ事業別に分類して表示しております。 また、従来のセミパッケージ店舗については、古本市場業務提携・FC店に含めて表示しております。

(注)売上高は、公表日までのデータに基づいた速報ベースであり、修正される可能性があります。 また、監査法人による会計監査は受けておりません。